

# KiKiの広場

2012年 12月 1日

cafe NO.26  
KiKi



あっという間に12月がやってきました。師走といふとなんだか気忙しく落ち着かない感じですが、やっぱりこの時期、何と言ってもクリスマス。いくつになっても、大人げないと言われても、どうしてもワクワクしてしまうのは私だけではないと思います。KiKiの中も今年は12月が待ちきれずに、11月の上旬からクリスマスバージョンにしてしまいました。年齢に関係なく楽しんでいただけたらいいなあと思います。

そして、2012年もおかげさまで、なんとか無事に終わろうとしています。この1年もたくさんの方との出会いに感謝し、来年もみなさんにとっていい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

12月の予定

9日(日)	13時より営業
11日(火)	休館日
29日(土) ~6日(日)	年末年始休み



## 「今月のケーキ」…「ガトーショコラ」300円



シンプルなものにも深い味わいがある定番の人気者です。ベルギー産のチョコレートを使用し、甘味を抑えた濃厚な口当たりで手作り感あふれる逸品です。温かいケーキとしてもお召し上がりいただけます。



## 今月のお気に入り…「クリスマスの絵本」

～「賢者のおくりもの」「ちいさなもみのき」「クリスマスのふしぎなほこ」「ティリーのクリスマス」「ミシュカ」などなど～

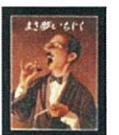


「最後のひと葉」の作者オー・ヘンリー作の「賢者のおくりもの」は、貧しいながらも愛し合って暮らしている若い夫婦が、お互いのクリスマスプレゼントの為に、自分たちの一番大切な宝物を手放してしまうというお話です。切ないくらいお互いを思いあう二人の姿に感動します。その宝物とは？そしてお互いが用意したプレゼントとは？心に響く素敵なお話です。大人の方にもぜひ読んでもらいたい絵本です。

## 今月の本棚…「クリス・ヴァン・オールズバーグの世界」

～「まさ夢いちじく」「魔術師アブドゥル・ガサツィの庭園」「西風号の遺難」「名前のない人」「ゆめのおはなし」など～

「急行「北極号」」「ジュマンジ」など、映画にもなったことで有名なC・V・オールズバーグの作品を取り上げてみました。訳は村上春樹さんが多く、題名を見ただけでも、いったいぜんたいどんな話？これって絵本？って思いますが、まさしくその期待を裏切らないというか、はあ～そうきたか～と最後までぐいぐい惹きこまれるお話と絵です。子どもももちろん楽しめますが、本当の面白さは大人の方向けかなと思います。



## ほっとフレイク

驚きの忘れ物…宇部祭りの日の朝、イベントホールの植木鉢を動かそうとしたところ、根本で何やらうごめく物が。それはなんと…ビニール袋に入った黒い金魚！！ぐしゃっとつぶれた袋の水の中に7匹の黒い出目金が。「ヒエーッ！」「ハー？！」という感じでめちゃくちゃびっくりしました。あわててバケツに入れ替えると、かわいそうに1匹は死んでいましたが、あとの6匹はパンのくずをやると、あっという間に完食するくらい元気になりました。一番元気な出目金に「てっちゃん」と命名し、3日間KiKiのバケツの中でみんなで可愛がった後、スタッフYちゃんのおうちにもらわれていきました。あんな状況の中生き抜いたてっちゃん率いる6匹は、今もとっても健やかに過ごしているそうです。あ～よかった！(^\_^)



竹馬の友、再び参上！…竹馬の友のみなさんの、お仲間の個展が17日間に渡ってイベントホールでありました。昨年の夏の個展以来、すっかり常連さんになってくださったみなさんですが、今回も家族の方やお友だちを連れて何度となくKiKiに遊びに来てくださいました。個展も大盛況ですばらしいものでしたが、同時にそれを支え、盛り上げようと力を合わせておられるみなさんの様子に、幼馴染っていいなあとまた改めて思いました。齡を重ねてふと周りを見渡した時、気の合う友がいるってこんなに幸せなことはないなと羨ましく思いました。